

## 新型コロナウイルス感染症の院内感染の終息について

(第4報)

7月26日以降に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した病棟のクラスター発生は、ゾーニングや環境改善(換気など)・個人防護用具の着脱指導などの感染対策の取り組みと、手術・検査・外来等の診療抑制を行い、8月6日以降、新規陽性者の発生なく経過しています。

8月15日で陽性者の経過観察期間が全て終了し、8月17日にクラスター発生病棟の入退院制限を解除いたしました。

市民の皆様におかれましては、診療抑制など大変不便なお願いをしておりましたが、皆様のご協力により、なんとかここまですべて回復することが出来ました。

今後も、コロナの感染対策には十分注意して、宮古圏域の医療を守るため真摯に対応していきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

令和4年8月17日

岩手県立宮古病院

院長 川村 英伸